

# 現れた河川再生の効果

## 1. 自然環境の変化

坂川河川再生事業により、生物が生息しやすい環境に整備され、生物が坂川に戻り始めました。

**その1** \*マコモ・ヨシの植生ロールを埋め、また多孔質な水際を再生することにより、種の多様性が高まりました。



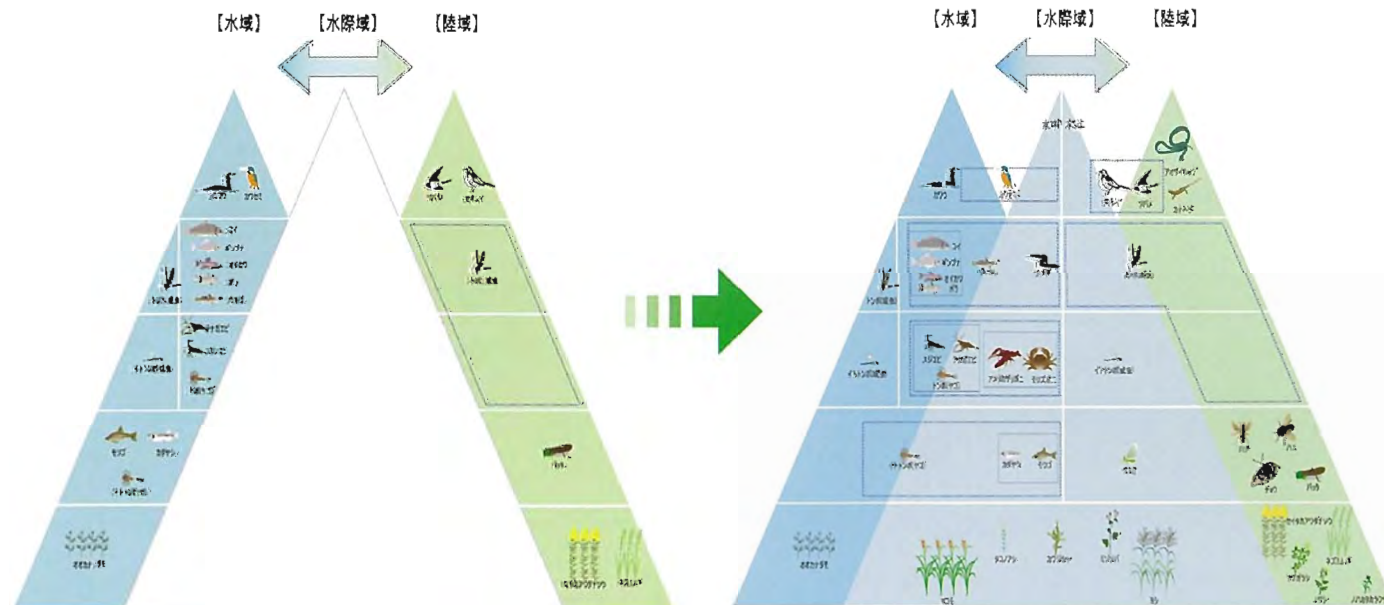
**その2** \*水際の環境が改善され、生態系の広がりが生まれました。

### 【未再生区間】

未再生区間では、水域と陸域とが別々の生態系を持ち、生物の生息・生育環境としての機能は低くなっています。

### 【再生区間】

再生区間では、水域と陸域との連続性が生まれ、坂川本来の姿と考えられる自然区間とほぼ同様の環境になりました。



# 現れた河川再生の効果

## 2. 親水性の向上

階段やスロープを設け、水辺に降りられるようになりました。また、水際も歩けるようになりました。



## 3. 水環境の変化

坂川河川再生事業による多孔質な水際や、水生植物の回復で自浄環境が改善されたことや、「坂川とまちづくり市民の会」の地道な清掃活動、広報活動、そして清流ルネッサンス21などによって水質が改善してきました。



### \*清流ルネッサンス21・清流ルネッサンスⅡ

清流ルネッサンスとは、河川事業・下水道事業・市町村や地域の人々の取り組みなどが一体となって、川に関する環境の改善を図るものです。

清流ルネッサンス21(H8~H12)の取り組みにより坂川の水質は、だいぶ良くなりました。引き続き清流ルネッサンスⅡで、環境改善に力を入れています。

小山可動堰は、ふれあい松戸川の水を坂川へ導水する施設です。

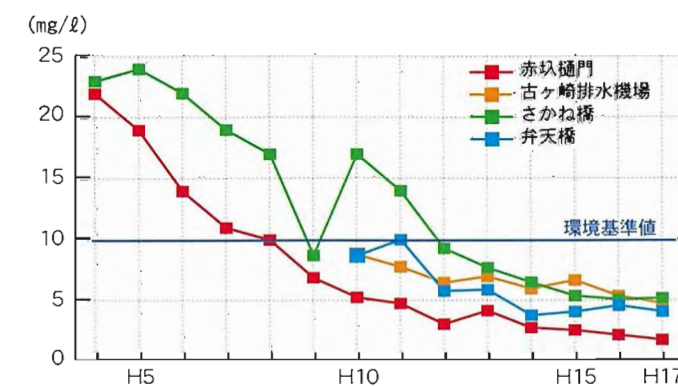


### \*広報「坂川だより」の発行

流域住民に向けた広報資料として「坂川だより」が発行されています。



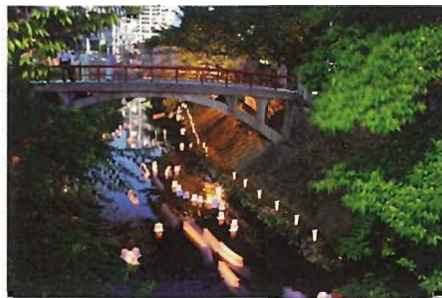
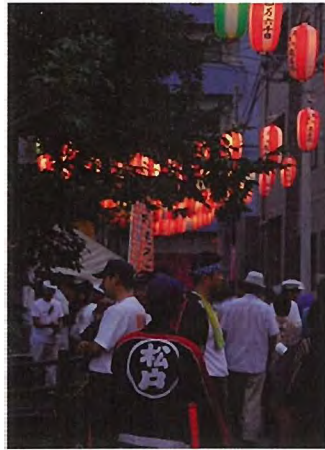
### \*水質グラフ(75%値)



# よみがえった坂川の賑わい

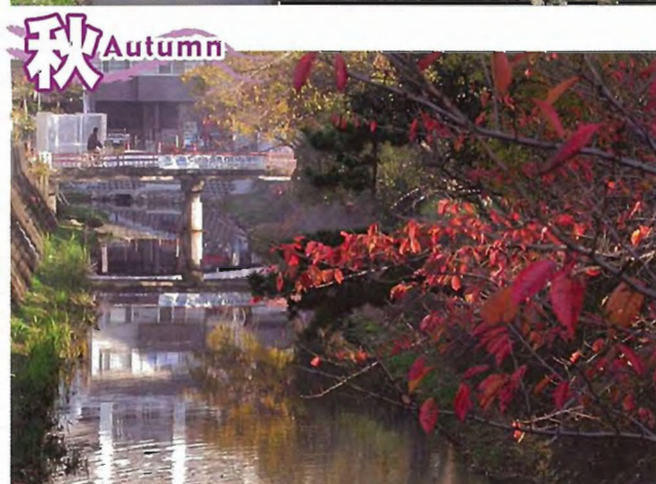
## 1. 松戸宿坂川献燈まつり

坂川沿川の松龍寺の夏の風物詩である「とうもろこし市」にあわせて、平成18年8月に初めて開催されました。



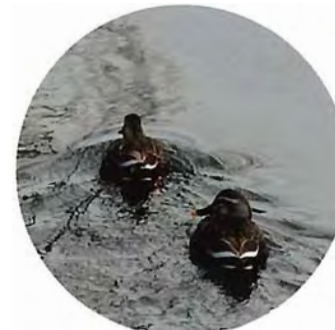
## 2. 坂川の景観

四季折々の坂川の姿です。再生事業により、人々が近づきやすく、自然豊かな川へとよみがえりました。



# よみがえった坂川の賑わい

## 3. 人と生き物が集まる坂川



カモ



サギ



イトトンボ



## 小学生による生物調査



## 坂川とまちづくり市民の会

坂川を愛する市民の皆さんが集まり、清掃活動などを行っています。会長の鈴木さんに、坂川について伺いました。

- ・会の設立:平成12年10月
- ・会 員 数:設立時18名→現在43名
- ・活動内容:川の中の清掃(年6回)、草取りなど

- Q. 河川清掃の効果は？  
A. ・毎回、集まるゴミが減りました。清掃を続け、川がきれいになるとゴミを捨てる人も減るようです。
- Q. 河川整備の効果は？  
A. ・魚が増えました。ふれあい松戸川から水が入って、川床がきれいになりました。  
・表通りを使っていた人達が川沿いを歩くようになりました。また、通行人からの「臭い・汚い」という言葉が減りました。
- Q. これからの目標は？  
A. ・桜の名所になるよう桜を植樹しています。また、魚が遡上する川にしたいです。



会長の鈴木さん

